

社会人のための公開講座

K.G.ライフワークスクール

K.G.ライフワークスクールについて

「ライフワーク (lifework)」は「一生の仕事」というのが本来の意味ですが、「仕事」に限らず、自分の時間を使って熱意・情熱を傾けて取り組む「やりたいこと」や「大好きなこと」も私たちは「ライフワーク」だと考えます。そしてその意味での「ライフワーク」は、時にまわりと分かち合いながら自分らしさの表現にもつながるものです。

「K.G.ライフワークスクール」は、学ぶことの重要性やおもしろさを感じていただけるような知的な講座をご提供し、あわせて皆さまそれぞれの「ライフワーク」に気づききっかけになったり、新たな行動を起こすことができたりするようなプログラムとなることを願っています。

申込受付開始：9/1 (木) ~

対面 大阪梅田キャンパス開催

■ フランス詩の世界への旅 —クラシックとバロックの間、古典と近代の間—	9/26 (月) 締切
■ アメリカ大統領選挙 —過去と現在—	10/ 3 (月) 締切
■ 記憶の不思議 —認知心理学から見た記憶の仕組みと働き—	10/ 3 (月) 締切
■ 日本の刑事手続きと裁判を考える —アメリカとの比較から—	10/11 (火) 締切
■ 画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語	10/11 (火) 締切
■ 貯筋と投脂による健幸な華齢を求めて	10/26 (水) 締切
■ マルコ福音書の受難・復活物語を読む	1/25 (水) 締切



ごあいさつ

関西学院大学は、同窓生を含めた広く社会人の皆様に生涯学習の場の提供、つまり、キリスト教主義教育に基づく「学びと探求の共同体（ラーニングコミュニティ）」を社会に開放するという精神のもと、長らくさまざまなプログラムを実施してきました。そして、その精神を引き継いだ「K.G.ライフワークスクール」を関西学院同窓会と協力して実施しております。

このプログラムは、皆様の才能、関心、知識に応じた「ライフワーク」の発見とその発展の場を目指しています。知識を深め、自ら考え、学んでいただき、これまでの人生における経験との相乗効果によって、新しい世界が開け、知的な楽しみが生まれることでしょう。そして、ここで知り合う方々とも新たな体験、経験をわかちあいながら、さらに成長を遂げられることを願いつつ、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



関西学院大学学長
むらた おさむ
村田 治

F コース	フランス詩の世界への旅 ―クラシックとバロックの間、古典と近代の間―		募集締切 9/26 [月]
	ブラックやピカソがもたらした芸術のルネサンスと同様に20世紀の詩人たちが創造した詩の世界も一種のルネサンスです。講座のテーマは20世紀の詩の世界の探索です。フランス詩の和訳を参照しながら授業はフランス語で行います。		
	■毎回火曜日 ■時 間／11:00～12:30 ■定 員／30名 ■受講料／15,300円（同窓生14,000円）		
	■担当講師 Olivier Birmann 関西学院大学元文学部教授		
第1回 10/11 [火]	ラルポー(1881-1957)『A・O・バルナブース全集』 詩人のラルポーは豪華列車でヨーロッパを横断し、滞在先のホテルで朝まで高揚を感じながらマレルブの詩(17世紀)を読み耽る。	第4回 11/1 [火]	外という空間、内という空間を旅する詩人ミショー ミショーのアジアへの旅(1931)、ユートピアへの旅(Ailleurs)、身体・内面への旅について考える。
第2回 10/18 [火]	マレルブ(1555-1628)―バロック/クラシックの詩人 マレルブの「フランス王妃ご到着に際して」などを読み、ボンジュ(1899-1988)の『マレルブのために』を取り上げる。	第5回 11/15 [火]	モラリストとしてのアンリ・ミショー 文学は「よりよく生きる」ためのもの。ミショーのいくつかの「パンセ」、つまり断片的な考えを取り上げる。
第3回 10/25 [火]	Pour un Malherbeにおける「物の味方」の発想 生涯、物との関わり方を追求したボンジュは、ミショー(1899-1984)に対して「論争を好む精神」を持ち出し批判する。	第6回 11/22 [火]	ボンジュの詩論に於けるマラルメとの対話 19世紀のマラルメをずっと意識し続けたボンジュ。現実と別の次元としての言葉の世界について思索する。

G コース	アメリカ大統領選挙 ―過去と現在―		募集締切 10/3 [月]
	アメリカ大統領選挙は1789年の第1回以来59回実施され、45人の大統領が選出されてきました。この間、選出方法や選挙運動は大きく変化しました。どんな変化があり、選挙に影響を及ぼしたのかを検討します。		
	■毎回木曜日 ■時 間／11:00～12:30 ■定 員／30名 ■受講料／15,300円（同窓生14,000円）		
	■担当講師 森脇 俊雅 関西学院大学名誉教授・元法学部教授		
第1回 10/20 [木]	1789年大統領選挙 ―大統領制の確立― 初代大統領ワシントンはどのようにして選ばれたのか。そもそも大統領はどのような存在だったのかを検討し、アメリカ大統領制の特質を考えます。	第4回 11/17 [木]	1960年大統領選挙 ―メディア時代の選挙― 1960年大統領選挙ではテレビが選挙戦で重要な役割をはたしました。選挙戦の様相が従来とは大きく変化していきます。
第2回 10/27 [木]	1828年大統領選挙 ―政党選挙の始まり― 政党中心の選挙は1828年大統領選挙のころに始まります。どのような政党が登場し、どのような役割を果たしたのかを検討します。	第5回 11/24 [木]	2000年大統領選挙 ―混乱と改革― 2000年大統領選挙は稀にみる大接戦でしたが、投票や集計方法をめぐって混乱が発生し、紛糾しました。選挙後、改革がはかれることとなります。
第3回 11/10 [木]	1860年大統領選挙 ―南北分裂の危機― 南北戦争は激しい地域対立による内戦でした。地域対立はその後も続き、アメリカの選挙や政治に深刻な影響を与えています。	第6回 12/1 [木]	2020年大統領選挙 ―コロナ禍の選挙― コロナ禍は大統領選挙に重大な影響を与えました。2020年選挙はコロナ禍に翻弄され、異例の展開となり、選挙結果をめぐって紛糾しました。

Hコース

記憶の不思議 ―認知心理学から見た記憶の仕組みと働き―

募集締切 10/3 [月]

「記憶」は誰もが知る当たり前の現象ですが、そこには様々な不思議が隠れています。現在の認知心理学の中で明らかになってきた記憶の仕組みや働きについて、具体的な例を交えてお話しします。

今回の講座は初めて受講される方を対象としています。2021年度後期K.G.ライフワークスクールでの同講師の講座と内容が重複しています。

■毎月曜日
■時 間／13:20～14:50
■定 員／30名
■受講料／15,300円（同窓生14,000円）

■担当講師 浮田 潤
関西学院大学元文学部教授

第1回 10/24 [月]	心理学とは？そして認知心理学とは？ まずは心理学、そしてその一分野である認知心理学について基本的な事項を押さえておきましょう。	第4回 11/14 [月]	記憶の変容・偽りの記憶 記憶は常に正しいものではなく、内容が書き換えられたり、事実でない記憶を持ってしまったりします。それはなぜでしょう？
第2回 10/31 [月]	記憶の過程と区分1 認知心理学で記憶はどのように定義され分類されているのか、代表的な記憶モデルを中心に説明します。	第5回 11/21 [月]	記憶の生涯発達 記憶は人の成長とともにどのように発達し、また衰えるのでしょうか。生涯にわたって記憶がどう作られていくのかを概観します。
第3回 11/7 [月]	記憶の過程と区分2 記憶のモデルについてさらに解説し、それを検証する実験を紹介します。さらにワーキングメモリという概念を取り上げます。	第6回 11/28 [月]	記憶を鍛える 記憶は訓練やクスリによって、その性能を上げることができるのでしょうか？記憶を促進する秘策はあるのでしょうか？

Iコース

日本の刑事手続きと裁判を考える ―アメリカとの比較から―

募集締切 10/11 [火]

日本の刑事手続きの現状と問題点についてアメリカとの比較を織り交ぜて考えていきます。

■毎回火曜日
■時 間／13:20～14:50
■定 員／30名
■受講料／17,800円（同窓生16,400円）

■担当講師 丸田 隆
関西学院大学名誉教授・元司法研究科教授・弁護士

第1回 11/1 [火]	逮捕・勾留・取調べと被疑者の権利 人はどのような場合に逮捕され、どのような取調べを受けるか。被疑者の権利はどのように守られているのか。裁判官の役割は何か。	第5回 11/29 [火]	刑罰の決定（量刑）と死刑問題 有罪に対する刑罰ではどのような事実や事情が考慮されるのか。死刑制度を取り巻く内外の状況と評価はどうなっているか。
第2回 11/8 [火]	検察官の起訴権限と「人質司法」 そもそもカルロス・ゴーンはなぜ日本から逃走したのか？検察官の起訴決定権限とは何か。なぜ政治家の犯罪は起訴されないのか？	第6回 12/6 [火]	冤罪について 誤った逮捕、誤った起訴、そして誤った裁判はどうして起こるのか？それに対する国家的救済策はあるのか。
第3回 11/15 [火]	検察審査会と略式命令の関係 市民が参加し決定する検察審査会制度の仕組みと働き。起訴されても罰金で終わる略式命令とは何か。	第7回 12/13 [火]	国家賠償責任訴訟について 国や地方自治体が誤って国民に損害を与えた時の賠償責任はどうなっているか。赤木雅子さんの裁判を打切った「認諾」とは何か。
第4回 11/22 [火]	刑事裁判手続きと証拠 刑事裁判の流れ。裁判官は証拠をいったいどのように評価するのか。自白は有罪の決定的証拠か。		

Jコース

画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語

募集締切 10/11 [火]

旧約聖書の物語は、古今東西の画家たちを魅了してきましたが、今回は特に王国時代の物語がどのように絵画的に表現されてきたのか、各作品の背景も解説することにより物語の豊かさを味わいたい。

■毎回金曜日
■時 間／11:00～12:30
■定 員／30名
■受講料／15,300円（同窓生14,000円）

■担当講師 神田 健次
関西学院大学名誉教授・元神学部教授・学院史編集室顧問

第1回 11/4 [金]	サムエルとサウル（サムエル記上 10章） サムエルとサウルの物語の意味を解明しながら、多様な絵画表現と画家たちの意図を探る。特別コーナー：ブリューゲル。	第4回 12/2 [金]	ソロモンとシェバの女王（列王記上10章） ソロモンとシェバの女王の物語を、画家たちの巧みな絵画表現において解明し、その意味を考える。特別コーナー：フランチェスカ。
第2回 11/11 [金]	ダビデとゴリアト（サムエル記上 17章） ダビデとゴリアトの物語の構造と意味を、多彩な絵画表現を通して考える。特別コーナー：カラヴァッジョ。	第5回 12/9 [金]	エステル（エステル記 8章） エステルの物語が喚起する、興味深い図像学的な展開を読み解く。特別コーナー：堀江優。
第3回 11/25 [金]	ダビデとバト・シェバ（サムエル記下 11章） ダビデとバト・シェバの物語の展開とその意味を、画家たちの絵画表現を通して解明する。特別コーナー：レンブラント。	第6回 12/16 [金]	預言者エリヤ（列王記上 17章） 預言者エリヤのダイナミックな活動の展開を、画家たちはいかに描写しようとしたのか。特別コーナー：ティントレット。

K コース	貯筋と投脂による健幸な華齢を求めて		募集締切 10/26 [水]	
	超高齢社会において筋肉量の低下を少なく（貯筋：福永登録商標）、肥満や生活習慣病を防止（投脂）することによって、健康で幸せ（健幸）で華やかに加齢（華齢）することについて考えます。		■毎回木曜日 ■時 間／13:20～14:50 ■定 員／30名 ■受講料／15,300円（同窓生14,000円）	
	今回の講座は初めて受講される方を対象としています。2019年度後期K.G.ライフワークスクールでの同講師の講座と内容が重複しています。		■担当講師 中 塘 二 三 生 関西学院大学人間福祉学部教授	
	第1回 11/17 [木]	はじめに：超高齢社会と健康寿命 本コースの概要の説明、健康の意味・定義、超高齢社会における平均寿命と健康寿命について、健幸なる華齢を目指して考えます。	第4回 12/8 [木]	筋肉収縮の種類と力強さや速さ 筋肉収縮の種類（引く、耐える、引かれる）と筋力発揮の強さ（筋力）や速さ（反応時間）について考えます。
	第2回 11/24 [木]	転倒の要因と寝たきり 寝たきりに関連した転倒の要因（歩行能力、筋力、敏捷性、平衡性の低下）と体力の構成要素の関連について考えます。	第5回 12/15 [木]	肥満や痩せと健康 肥満や痩せ（るい瘦）について、生活習慣病や健康との関係および当日のK.G.ライフスクールで測定した値から考えます。
	第3回 12/1 [木]	ロコモティブシンドロームとサルコペニア ロコモティブシンドローム（運動器症候群：通称ロコモ）やサルコペニア（筋肉減少症）と日常生活動作の関係について考えます。	第6回 12/22 [木]	貯筋と投脂による健康寿命の延長を求めて 筋肉量の維持増進（貯筋）と肥満の解消法（投脂）、体脂肪の燃焼効率が高い運動強度や運動の注意点について考えます。

L コース	マルコ福音書の受難・復活物語を読む		募集締切 1/25 [水]	
	マルコ福音書14-16章に記されているイエスの受難・復活物語を取り上げ、テキストを一節ずつ読み進めながら、現代に向けられたメッセージについて考えていきます。		■毎回水曜日 ■時 間／15:10～16:40 ■定 員／30名 ■受講料／17,800円（同窓生16,400円）	
			■担当講師 嶺 重 淑 関西学院大学人間福祉学部教授・大学宗教主事	
	第1回 2/15 [水]	オリエンテーション、受難への序曲 最初に本講座の主題、内容等について説明したのち、マルコの受難物語の冒頭部分（マルコ14:1-11）に入っていきます。	第5回 3/15 [水]	ピラトの尋問とイエスへの死刑判決 イエスがピラトから尋問されたのち、死刑判決を受ける場面（マルコ15:1-20）を読み解いていきます。
	第2回 2/22 [水]	最後の晩餐 「最後の晩餐」として知られる過越しの食事をイエスが弟子たちととる場面（マルコ14:12-31）を講読していきます。	第6回 3/22 [水]	イエスの十字架と死 イエスがゴルゴタに連行されて十字につけられ、この世での生涯を終える場面（マルコ15:21-41）を講読していきます。
	第3回 3/1 [水]	ゲッセマネの祈りとイエスの逮捕 過越しの食事ののち、イエスが神に祈りを捧げ、その直後に逮捕される場面（マルコ14:32-52）を読み解いていきます。	第7回 3/29 [水]	イエスの葬りと空の墓 イエスの遺体が墓に葬られ、三日後に「復活」する場面（マルコ15:42-16:9）を読み、受難・復活物語全体を振り返ります。
	第4回 3/8 [水]	イエスの裁判とペトロの否認 イエスが裁判にかけられ、ペトロが三度にわたってイエスを知らないと言明する場面（マルコ14:53-72）を講読します。		

K.G.ライフワークス쿨の特長

- ☑ 本学元教授・教授が講師です。
講師に直接質問できます。
- ☑ 講座の3分の2以上、出席された方には「修了証書」をお渡しします。
- ☑ 受講された方には本学の生涯学習に関する様々な情報をDMでお届けします。
- ☑ アクセスしやすい大阪梅田キャンパスで開講しています。



※修了要件を満たされた方には修了証書をお渡しします。

申込期間: 2022年9月1日(木) 10:00～ ※締切日はコースによって異なります。

▶お申込の流れ



1 ホームページへアクセス

●検索エンジンより下記キーワードを入力の上、検索してください。

●以下のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

関学 ライフワーク 2022後期



「K.G.ライフワークスクール(2022年度後期)」のリンクをクリックしてください。

2 ホームページにて、「対面受講にあたって」をご一読ください。

- 来学の際に、感染症拡大防止へのご協力(マスク着用等)をお願いいたします。詳細は受講生の方に別途郵送します。
- 対面開催を予定していますが、社会状況を踏まえて、やむをえず中止、またはオンライン開催へ切り替えて実施する場合があります。オンライン(同時双方向型:Zoom)開催へ切り替える場合は、お申込みいただいた方へご受講を継続されるかどうかご希望を確認いたします。

3 Webからお申込

- お申込はWebより受付いたします。「K.G.ライフワークスクール(2022年度後期)」ホームページの「お申込はこちらから」ボタンを押し、必要事項を入力してお申込ください。**電話・はがき・FAXでのお申込は受付しておりません。**
- コースごとに募集締切日を設けていますので、ご注意ください。**
- お申込数が**定員を超過した場合は、抽選によって決定させていただきます。**抽選の結果、ご受講いただけない場合はメールにてご連絡いたします。
- お申込数が定員を大きく下回った場合等は、不開講となることがあります。不開講の場合はメールにてご連絡いたします。
- お申込後のご連絡に使用しますので、**必ずメールアドレスをご登録ください。**

4 受講に関するご案内の送付

- 受講料振込用紙と「受講に関するご案内」を、原則として募集締切日の翌業務日に**郵送にてご送付**いたします。

5 お支払い

- 受講料振込用紙到着後、入金締切日までに受講料をお振込ください。
- 一旦納入された受講料は返金できません(本学による中止・休講等の場合をのぞきます)。

6 当日

- 受講料の領収書をお持ちの上、当日教室までお越しください。講義内容の録画・録音は固くお断りいたします。ご欠席の場合の録画配信等のサポートはございません。お申込み前に講座スケジュールを必ずご確認ください。



▶ご注意事項について

- 都合により講座スケジュール等を変更させていただく場合がございます。
- 新型コロナウイルス感染症等の社会状況により、急遽休講、中止、対面講座をオンライン開催へ変更とする可能性がございます。
- 講座運営上支障のある場合はご受講をお断りする場合があります。
- お申込時にご登録いただいた個人情報(教務機構事務部が管理し、本学の生涯学習関連業務および各種行事等のご案内以外に使用することはありません)。
- 講座内容は、様々なテーマを取り上げて、より多くの方にご受講いただけるよう、定期的に更新いたします。

お問合せ

関西学院大学教務機構事務部

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL.0798-54-6180

(お問合せ: 電話 平日9:00~16:00)

その他の生涯学習プログラムのお知らせ

関西学院大学では、総合大学の強みを生かした生涯学習プログラムを展開し、
K.G.ライフワークスクール以外にも講座を実施しています。

秋季オープンセミナー

I

《対面開催講座》西宮上ヶ原キャンパス講座〔西宮市・宝塚市教育委員会 後援〕

シリーズ名：東西の肖像画をよむ

定員：400名（予定）

開催日時	場 所	テーマ	講 師
10月 1日（土） 10:00～12:00	第5別館 3号教室 （予定）	伝「源頼朝像」はいったい誰なのか？	文学部教授 下原 美保
11月12日（土） 10:00～12:00		『グリム童話集』の扉絵一語り手の〈農婦〉の肖像	文学部教授 村山 功光
11月26日（土） 10:00～12:00		エゴン・シーレと家族の肖像画	文学部准教授 古川 真宏

・社会状況に鑑み、急遽、定員の削減、講座の中止・休講とすることがあります。
・後日の録画配信はございません。上記の日程にご出席いただく必要があります。
・参加の際は、感染症拡大防止対策へのご協力をお願いします。詳細は受講生へお知らせいたします。

II

《オンライン開催講座》神戸三田キャンパス講座〔三田市 共催〕

動画配信

シリーズ名：家族とは？—国際家族法と日本における家族法の比較

定員：400名（予定）

視聴期間	テーマ	講 師
2022年 10月20日（木） }	日本の家族法—結婚、離婚、子の奪取	法学部教授 山口 亮子
	国際家族法—国際結婚、国際離婚、子の奪取など ～前編～	名誉教授 (元法学部教授) 岡野 祐子
11月30日（水）	国際家族法—国際結婚、国際離婚、子の奪取など ～後編～	

・YouTube「関西学院大学 生涯学習プログラム」チャンネルにて限定公開します。
・URLをご存知の方のみオープンセミナー動画を視聴できます。

申込期間

2022年8月22日（月）10:00～9月28日（水）24:00

※定員になり次第受付を終了いたします（先着順）。
なお、申込期間締切後、定員を満たしていない場合は追加募集いたします。詳細はホームページをご確認ください。

受講料
無 料

▶お申込み・受講の流れ

1
ホームページへ
アクセス

2
「受講にあたって」
をご一読ください

3
Webより
お申込み

4
お申込み完了
メールが届きます

5
受講ご案内
メールが届きます

1. 関西学院大学ホームページへアクセス

・検索エンジンより下記キーワードを入力の上、検索してください。

関学 オープンセミナー 2022秋季



・右記QRコードを読み取り、
アクセスしてください。



2. お申込画面にて「受講にあたって」をご一読ください。

・対面開催またはオンライン開催により、受講にあたっての注意事項
が異なります。必ずご一読ください。

3. Webよりお申込み

・関西学院大学ホームページ「2022年度秋季オープンセミナー」に
て受講希望の講座をご選択ください。
・必要事項をご入力の上、お申込みください。

4. 「お申込み完了メール」が届きます

・お申込みが完了しましたら、ご登録いただいたメールアドレスへ「お申
込み完了メール」を送信いたします。

5. 「受講ご案内メール」が届きます

・申込締切後、講座の初回4日前までに「受講ご案内メール」を送信い
たします。ご確認のうえ、当日ご参加または期間内にご視聴ください。

※講座の著作権は、講師または関西学院大学教務機構事務部が所有しております。
配布資料・参加URLを転送・共有・SNS上に掲載する行為、動画を無断使用・無断
転載・第三者に共有する等の行為は、固くお断りいたします。

その他の生涯学習プログラムにご関心をお持ちの方はぜひ生涯学習ホームページへアクセスください。



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

お問合せ

関西学院大学教務機構事務部
〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL.0798-54-6180

（お問合せ：電話 平日9:00～16:00）